2022年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年2月1日

上場会社名　株式会社ソフトクリエイトホールディングス　　上場取引所　東
コード番号　3371　URL https://www.softcreate-holdings.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役会長　(氏名) 林　勝
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員　(氏名) 佐 藤　淳　TEL 03-3486-0606

四半期報告書提出予定日　2022年2月4日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	15,665	―	3,145	19.5	3,249	22.3	1,889	23.6
2021年3月期第3四半期	17,531	1.3	2,632	38.3	2,658	28.0	1,528	22.2

(注) 包括利益　2022年3月期第3四半期　2,488百万円　(16.7%)　2021年3月期第3四半期　2,132百万円　(48.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	142.83	142.11
2021年3月期第3四半期	117.14	117.12

(注) 2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用しております。そのため、当該会計基準等を適用する前の2021年3月期第3四半期連結累計期間の売上高に対する、対前期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第3四半期	21,643	14,977	60.2	1,017.40
2021年3月期	21,141	14,392	60.2	958.00

(参考) 自己資本　2022年3月期第3四半期　13,037百万円　2021年3月期　12,730百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	―	15.00	―	15.00	30.00
2022年3月期	―	20.00	―		
2022年3月期(予想)				20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 2022年 3月期の連結業績予想(2021年 4月 1日～2022年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,200	―	3,550	10.0	3,575	10.1	2,000	10.0	150.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

(注) 2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用しているため、当該会計基準の適用により、売上高の計上に影響が生じるため、対前期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期3Q	13,775,139 株	2021年3月期	13,775,139 株
② 期末自己株式数	2022年3月期3Q	960,276 株	2021年3月期	486,605 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期3Q	13,230,231 株	2021年3月期3Q	13,049,368 株

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。